

## 六月(June)の校長② 課題研究・課題探究発表会 (R3.6.16 午後)

【 3年理数科課題研究発表会は、いわみの記念館にて  
3年普通科課題探究発表会は、体育館、会議室、視聴覚室に分かれて実施 】

3年生の課題研究・課題探究の集大成となる発表会でした。

3年理数科は、SSH事業の柱となる『課題研究発表会』を外部から5名の審査員の方々を招いて開催しました。

2年次の課題研究のテーマ設定から始まり、実験の方法、時間のやりくりなど、研究の過程で「なぜ?」とか、「どうしよう」とか困ったことや苦勞したことが多かったのではないのでしょうか。その度に、様々な視点で考え直したり、場合によっては発想を逆転したりしながら**多くのことを経験し、学びを深めることができた**ことと思います。

その「なぜ?」からスタートした課題解決の成果を発表するサイエンスプログラムのまとめの活動発表を、各自が堂々と発表してくれました。

3年生普通科も、2年次から継続して行ってきた地域課題をテーマとした探究活動の成果としての『課題探究発表会』を開催しました。

各自が探究したい内容をグループに分かれて行ってきた探究活動は、多くの地域の方々、保護者(P.T.A関係)の皆様、市教委の方々、そしてユタラボの皆様に、大変お世話になりました。活動に関わってくださった皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

お陰様で、普通科全員で取り組むようになったこの課題探究は、課題設定にじっくりと時間をかけた上で、メンターとして上記の多くの方々にご協力をいただき、例年以上に中身の濃いものになったと思います。

県教委からも多くの方々に参観いただき、地域の関わっていただいた方々にもリモート配信し、生徒達の発表の様子を見ていただきました。各グループとも**笑顔で、自分達のやってきたことに自信を持って最終発表としてくれた**のがとても印象的でした。

3年生にとっては、この発表会で益田高校での課題研究・課題探究は終りになりますが、探究サイクル(課題設定、情報収集、整理分析、まとめ・発表)は、進学しても就職しても様々な場面で続きます。今回の取組を振り返り、何が良かったのか、どこを工夫すれば探究の質が高まるのかを整理して今後活かしてもらいたいと思います。

3年生の皆さん、ご苦勞様でした。